



THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST

長野西ロータリークラブ

例会 毎週金曜日 12:30~13:30 ホテル国際 2 1
事務局 〒380-0838 長野市県町576 ☎026(235)2800 FAX 026(235)0016
e-mail:nwrc1987y@sweet.ocn.ne.jp



会長／南 信行 幹事／若麻績信昭 クラブ会報委員長／西沢 徹
SAA／飯田 弘己 副 SAA／宮原 友昭



第1459回例会2018年（平成30年）1月5日（金）

ロータリー：変化をもたらす ROTARY：MAKING A DIFFERENCE

会長挨拶 南 信行会長

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお祈り致します。

皆さんは年末年始、どの様に過ごされましたか。私は毎年、30日仕事納めの後31日にかけて、年越しそばを打って親戚縁者に配ります。そのあと家族全員で年越しをし、翌朝はおせち料理を囲み、ニューイヤー駅伝をテレビ観戦し、午後は東町にある康楽寺の元旦会に出席します。2日3日は箱根駅伝観戦、残念ながら我が母校日本大学は今回予選落ちで出場出来ませんでした。これが我が家の正月です。

今年も青山学院が総合優勝しましたが、青山学院と言えば日本のロータリーの生みの親、米山梅吉の母校です。丁度100年前の1918年の正月を、梅吉はアメリカ、ダラスの福島喜三次宅で過ごしその後、福島にゲストとしてダラスロータリークラブの例会に出席しました。そして1920年、福島の帰国を待って、東京クラブが創立されたと言う訳です。梅吉は奉仕そのものの人でして、詳しくは次回に話しますが、社会奉仕は無論のこと、職業を通じて他人を助けるという職業奉仕の考え方を日本のロータリーに強く訴え続けました。

今月は職業奉仕の特別月間です。近江商人の「売り手よし買い手よし世間よし」や二宮尊徳の「道徳無き経済は犯罪であり経済無き道徳は寝言である」の教えとともに職業奉仕の理念の実践に努めて参りたいと思います。最後に、皆様にとりまして、今年が良き年となりますことをご祈念申し上げます。

新年乾杯 音頭 竹村利之直前会長

半年ぶりの登場となりました。皆様のますますのご繁盛とご健康を祝して乾杯！！

1月のお祝い おめでとうございます

- | | | |
|----------|---------|---------|
| <夫人誕生記念> | 青木弘美さん | 布施悦子さん |
| | 柄澤良子さん | 桐澤まり美さん |
| | 竹村正代さん | 若麻績純子さん |
| <会員誕生記念> | 柄澤重登さん | 坂本千尋さん |
| | 鈴木都美雄さん | |



関 幸博さんから小山亮一さんへ 交代会員紹介



仕事柄東京に行っていて金曜日が抜けれずご無沙汰しております。そんな訳で私の代わりに小山亮一を宜しくお願いします。彼の長所はすごく誠実で真面目な所で、欠点は真面目すぎて正直すぎる事です。

(株)ミールケアの小山亮一です。1953年4月8日生まれで今年65歳となります。東京出身で関社長との出会いは9年前で経営手腕と人間力の高さに感銘を受けました。最後の社会人人生を関社長と共に思い今に至っています。昨年10月から長野勤務となりました。どうぞよろしくお願い致します。



幹事報告

若麻績信昭幹事

- ・世界寺子屋運動キャンペーン 書き損じ葉書と未使用切手回収にご協力ください。2月末まで
- ・26日創立記念例会 18:30～於:ます栄
次年度第一回予定者会議は、17:30～開催。

出席・ニコBOX報告

川橋例会運営委員

1/5 (会員51名) 出席31名前々回修正出席率81.63%

- ・柄澤重登さん・飯田弘己さん・高橋英司さん
- ・井上明彦さん・南 信行さん・瀧澤 聡さん
- ・竹内喜宜さん・川橋昭義さん☆新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。
- ・綿貫隆夫さん☆同上。メンバーそれぞれの美しさが、発揮できる一年でありますように。
- ・若麻績信昭さん☆同上。一昨日家内にお花を頂きました。ありがとうございます。
- ・布施慶典さん☆同上。卓話致します。よろしくお願ひします。

・合計 29,000円 ・スヌーピー 6,395円
 ・累計 453,956円

2018～2019年度役員・理事・委員長の発表

会長	: 布施慶典
直前会長 (役員)	: 南 信行
副会長 (役員)	: 井上明彦
会長エレクト、理事・クラブ奉仕委員長	: 村田弘志
理事・職業奉仕委員長	: 青木茂人
理事・社会奉仕委員長	: 松本克幸
理事・国際奉仕委員長	: 池田修平
理事・青少年奉仕委員長	: 小山浩太郎

(以下委員長略)

プログラム: 青木 宏	クラブ会報: 藤澤克彦
例会運営: 中島 勉	会員家族: 宮原友昭
R財団: 清水光朗	森林(もり): 太田裕志
幹事(役員): 村田秀雄	副幹事: 轟 修平
会計(役員): 高井 亘	会計監査: 小出昭雄
SAA(役員): 野村泰久	副SAA: 西沢 徹



1年間このメンバーで運営させていただきます。
 どうぞよろしくお願い致します。

会員卓話 布施慶典 会長エレクト

「新年にあたっての雑感」



今年には平成30年という区切りです。平成の時代は、バブル崩壊で始まり10年後にリーマンショック、そして阪神大震災・東日本大震災の自然災害があり、日本経済も国民生活も落ち込んだままの衰退と不安な時代だった。

現在の安倍政権もインフレ対策としてアベノミクスを掲げ、企業の業績回復から雇用・所得の改善、そして個人消費の拡大のシナリオを打ち出したが、デフレ脱却さえ進んでない。国内の企業は、中小企業が90%、社員の非正規が40%を占めている。格差拡大・貧困家庭の増加・そして少子化、高齢化、人口減少の中で、根本的な問題を放置しては、政治の目的である「国民生活の豊かさ」は取り戻せない。国民に対して、財政再建や社会保障の改革等で将来への不安をなくし、安心感を与える、「国民ファースト」の政策を願っています。次に、昨年7月に、「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群が、世界文化遺産に登録されました。古代祭祀の変遷を示す遺跡がほゞ手づかずに残って、現在まで祭祀が続いていることが評価されました。「海賊と呼ばれた男」のモデルである出光興産の出光佐三店主との関わりですが、宗像は生まれ故郷です。古事記や日本書紀にも記載されており皇室の祖先でもある宗像大社を、復興したい信念で、私財を投じて再建したものです。特に沖ノ島は、島全体がご神体で、不言様(おいらずさま)、立ち入り制限、女人禁制、一木一草一石の持ち出し禁止等、昔からの掟が今も継承されています。60年前に、沖ノ島の学術調査を行い、遺跡のほか出土品10万点(うち国宝が8万点)見つけ出され海の正倉院と言われています。出光店主は生涯に亘って力を尽くしたが、境内のどこにも名を残していない。「私ごときが、宗像大社に名を残すのは恐れ多い」と固辞したそうです。「人のため世のため国のために行動すれば頼らずとも神は守らん」と篤い信仰心を持ち、戦後の日本の復興にも尽力した偉大な人物であります。

例会案内

1月19日 ゲスト卓話 中谷友子さん